

ハヤテスプリント

3歳・ダート1200m M2

7月8日 (火) 盛岡競馬場

昨年の優勝馬・オスカーブレイン



めんこいテレビ杯 第13回 ハヤテスプリント (M2)

盛岡競馬場 3歳地方競馬全国交流・ダート1200m

7月8日 (火) 18:15発走

ハヤテスプリントの創設は2013年。当初、第1回から第5回まで地元3歳重賞で実施され、舞台は盛岡ダート1000m。第6回(2018年)から地方競馬全国交流レースに昇格して距離も1200mへ変更。交流昇格後は遠征馬6勝、岩手1勝と遠征馬が圧倒的優位に立ち、昨年も門別代表オスカーブレイン優勝。さらに5着までを遠征馬が独占しました。

【注目馬情報】

★トレヴェナ 牝3歳 角川秀樹きゅう舎・門別

白星はデビュー3戦目の1勝のみですが、2着5回3着4回。JpnIII・エーデルワイス賞8着、距離1600mと遠征がこたえたラブミーチャン記念5着以外はすべて馬券対象を果たしています。前走は1700mをこなして3着を確保しましたが、ベストは短距離戦。先行激化が必至で展開有利。重賞初制覇に王手をかけました。

★ヨシノダイセン 牡3歳 宗形竹見きゅう舎・大井

大井1200mで行われた2歳新馬戦を1番人気にのせて快勝。以降は3ヶ月の休養をはさんで3戦連続で4着止まりに終わりましたが、前々走で2勝目。メンバー最速の上がり駆使しました。優勝スプリントトライアルでもメンバー最速の上がり37秒0の脚で追い込みましたが4着。矛先を盛岡に変えて首位奪取に燃えています。

★スティールブライト 牝3歳 角川秀樹きゅう舎・門別

デビュー2戦目の門別1000m戦を勝ち上がり、その後は重賞路線へ名乗り。盛岡1400mで行われた2歳牝馬交流・プリンセスカップで2着確保しました。好枠を生かし切れればアッサリまで十分考えられます。

★キエティスム 牝3歳 田中正人きゅう舎・大井

門別1000m・新馬戦を快勝し、5戦目に芝からダート変更した2歳交流・ジュニアグランプリに参戦5着。その後、大井へ移籍初戦を逃げ切り、前走もハイタイムで逃げ切りしました。同型多くてもスピード一目。

★エターナルウインド 牝3歳 角川秀樹きゅう舎・門別

デビュー戦2着後、2戦目から圧巻の3連勝。のちに全国で活躍する強豪馬を相手に逃げ切りを決めました。以降は白星から遠ざかり、今季も3戦して3着1回が最高ですが、自分の競馬ができれば巻き返し必至。

★ユウユウコラソン 牡3歳 佐藤祐司きゅう舎・水沢

昨年2勝にとどまりましたが、南関東3戦から帰郷後、2戦目から破竹の3連勝。イーハトーブマイル優勝で重賞ウイナーの仲間入りを果たし、東北優駿でも3着に健闘。今回は距離がネックですが、本格化は疑いなし。

★ポマイカイ 牡3歳 菅原勲きゅう舎・水沢

昨年、ネクストスター盛岡を逃げ切り、2歳最優秀馬に選ばれました。今季初戦のスプリングカップも快勝して好発進を決めました。以降は折り合いを欠いている印象。1200m短縮に活路を拓きたいところでしょう。

文／松尾 康司